

福岡ユタカプロデュース

いわみ

かぐ

ら

石見神楽 東京公演

（古代銅鐸と神話へのいざない）

with
Yen calling

神々の国しまね特別公演

オタケビ神楽団と石見神楽がやってくる!

2013 1月14日(月・祝) 開場15:00
開演15:30

会場 / さくらホール (渋谷区文化総合センター大和田
渋谷区桜丘町23-21)

出演 / 浜田市内石見神楽社中^{有志}・福岡ユタカ (Yen calling)

好評発売中 前売券 / 【全席指定・税込】 ¥4,500 (当日券¥4,800) 3歳未満無料 ただしひざ上でご観覧ください。

発売所 ●サンライズオンライン <http://www.sunrisetokyo.com> ●サンライズプロモーション東京 [Tel.0570-00-3337](tel:0570-00-3337)
●チケットぴあ <http://pia.jp/t> [Tel.0570-02-9999](tel:0570-02-9999) (Pコード:424-388) ●e+(イープラス) <http://eplus.jp>
●ローソンチケット <http://l-tike.com> [Tel.0570-084-003](tel:0570-084-003) (Lコード:39476) 音声対応0570-000-777、オペレーター 0570-000-407
チケットに関するお問合せ / サンライズプロモーション東京 [Tel.0570-00-3337](tel:0570-00-3337) (10:00~19:00)

主催 / 石見神楽東京・大阪公演実行委員会 助成 / 公益信託しまね文化ファンド
後援 / 国土交通省中国運輸局、鳥根県、浜田市
総合お問合せ / 浜田市観光協会 [Tel.0855-24-1085](tel:0855-24-1085)

石見神楽東京公演 検索 福岡ユタカ <http://www.lares.dti.ne.jp/~yenchang/>



しまね文化ファンド

助成事業



神々の国しまね実行委員会助成事業

鳥根県民文化祭共催事業



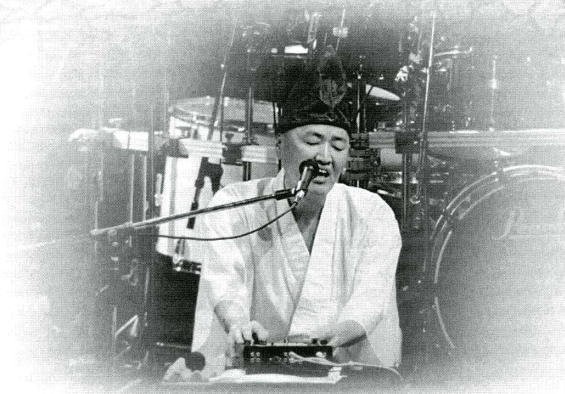
「神々の国しまね」より 石見神楽が古の調べと共にやってくる!

石見神楽東京公演も3回を数えることになりました。

今年は「神々の国しまね」～古事記編纂1300年の記念すべき年でもあり特別な企画を考えております。

古の先人達より受け継がれてきた石見神楽。今回は古代、謎の祭器と言われる「銅鐸」(加茂岩倉遺跡出土のレプリカ)を登場させ、オタケビで世界をつなぐ福岡ユタカが、自らのDNAに基づく石見神楽サウンドをプロデュースいたします。伝統の石見神楽を宝とし古代をモチーフに銅鐸、そして新たなサウンドがつつみだす神話絵巻。

まあ一度来てみんなさいや。 (プロデューサー・ミュージシャン 福岡ユタカ)



■石見神楽とは

「石見神楽」は、島根県西部「石見地方」の伝統芸能で、各地域の神社の例大祭等で奉納されている。今現在も非常に盛んでこの地域の上演団体(社中)は150を越えるといわれており、秋祭りシーズンともなるといたるところで、夜を徹して神楽が奉納され多くの石見人が集う。金糸・銀糸の刺繍をあしらった絢爛豪華な衣裳と勇壮果敢なお囃子で舞われるダイナミックな「舞」は、有名な「大蛇」のパフォーマンスと共に他に例のない石見神楽の特徴になっている。

起源については諸説あるが、室町時代には既に演じられていたと言われ先人達より連綿と伝えられた33演目を守り伝承している。

■福岡ユタカとオタケビ神楽団

地元神楽社中と浜田出身の音楽家「福岡ユタカ」を中心とするアーティスト達との共同プロジェクト。1999年アルバム「石見神楽サウンドクロニクル」制作をきっかけにこのプロジェクトが始まった。その後、浜田市内神楽社中の若手有志たちも参画し、福岡ユタカを中心とするアーティスト達との特異なプロジェクトへと進化、現在も毎年ライブ活動を行うなど精力的な活動が続いている。当初距離のあった社中とミュージシャンの間も徐々に埋まり「Yen calling with 石見神楽」と名付けていたプロジェクト名はそのうちに、福岡ユタカの演奏スタイルと相まって「オタケビ神楽団」と呼ばれるようになる。またこれらの創作活動や公演の様子は、NHKによるTVドキュメンタリー「オタケビと神楽・列島スペシャル」(2001年)、そして同じくNHKによる「古の神を舞う～オタケビと神楽・風の国公演」(2003年)としてオンエアされ話題になった。

■島根県浜田市

浜田市は、島根県西部に位置する旧石見国の代表的な都市。日本海に面し、中国山地を背景にした自然豊かな土地で、山海の食材が豊富、特に漁業では「のどぐろ」「かれい」「あじ」など、全国的に有名なブランド魚が多く水揚げされている。



■銅鐸について



1996年島根県加茂岩倉遺跡より39個の銅鐸が発見された。これは先に荒神谷遺跡で発見された358本の銅剣等と共に一大センセーションを引き起こし古代史を見直す大発見となった。

弥生時代とされるこの不思議な祭器は誰が何の為にどのように使用したのかも不明であり、さらにはその名称「銅鐸」も後世につけられたもので本来の名は不明である。果たして銅鐸の祭りとはどのようなものであったのか? 興味はつきない。

今回使用する銅鐸は発掘されたものを忠実に再現したレプリカで、出雲古代歴史博物館のご好意により使用させていただくこととなった。

日時 / 2013年1月14日(月・祝) 開場15:00 開演15:30

会場 / さくらホール (渋谷区文化総合センター大和田) 渋谷区桜丘町23-21

●渋谷駅から徒歩5分

●ハチ公バス(恵比寿・代官山循環 タヤけこやけルート) [4-3][31-2]「文化総合センター大和田」下車

出演 / 浜田市内石見神楽社中有志、福岡ユタカ(Yen calling) 予定演目 大蛇、恵比須、神祇太鼓など

総合お問合せ / 浜田市観光協会 TEL0855-24-1085

石見神楽東京公演 検索

一般用の駐車場はございません。ご来場には公共交通機関をご利用ください。



予告 石見神楽大阪公演

2013年1月19日(土) 開場18:00 開演18:30
会場 / サンケイホールブリーゼ(北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー7F)